

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり			
乳幼児期	4	児童青少年課	助産師相談	妊婦又は産後間もない保護者の抱える悩みを軽減する目的で行う相談事業。	妊婦等は乳幼児の保護者	年11回		◎											今後も月1回を基本として開催する。		
乳幼児期	8	健康推進課	ママのほんわかタイム /メッセージ	グループ活動を通じて母親が安心して育児できるよう支援する事業。	ママのほんわかタイム：1歳を前乳児とその母のうち、育児不安・困難感のある母 メッセージ：3～4か月児健診受診者全員	ママのほんわかタイム：月1回 メッセージ：通年		◎	○		○						○		これまで通り、実施を継続する。		
乳幼児期	9	子ども家庭支援センターすこやか	コロコロパンダ	体操や手遊び、子育て情報の交換を行う。離乳食や応急措置、夏の過ごし方などテーマについてグループワークを行うこともある。	1歳未満の親子	月9回	○	◎		○	○						○	○	引き続き事業を実施し、子育て中の保護者の身近な相談窓口となるよう努める。		
成人期	54	福祉総務課	民生委員	それぞれの地域を担当し、さまざまな相談に応じ、相談者と行政機関とのパイプ役として地域に根ざした広範囲な活動を行う。	全民生委員	年1回		◎										○	今後も合同民児協において毎年研修を受け、意識啓発を行うとともに、地域住民の身近な相談相手として地域に根差した活動を続けていく。		
成人期	63	健康推進課	ゲートキーパー養成講習会	身近な人の自殺を示すサインに気づき、適切な相談へつなげられるよう、相談機関や方法を伝える事業。	市民、市内在勤者など	通年	○	◎	○		○							○	民生委員・児童民生委員の会議や健康教育、出前講座の場で講話を実施。市民ゲートキーパー養成研修の動画配信を継続。		
高齢期	98	社会福祉協議会	友愛訪問	ボランティアがひとりぐらしの高齢者宅を訪問し、話をすることで孤独感の緩和と事故の未然防止をはかる。	65歳以上のひとり暮らし高齢者	週1回程度		○										◎	訪問員の増員や活動環境を整え、ニーズに答えていく。		◎

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位			
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主體的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり						
すべての年代・その他	103	障害福祉課	地域生活支援拠点の整備 ・ちょうふだそう ・希望ヶ丘 ・調布市こころの健康支援センター ・ドルチェ 障害者地域生活・就労支援センター「ちょうふだそう」	障害者が地域で生活するときの各種相談窓口。 主に知的障害者が地域で生活するときの各種相談窓口。	障害者 主に知的障害者	随時		◎													◎	今後も関係機関との連携を強め、相談支援の質の向上を図りつつ、その人らしい自立した生活に向けた支援を行う。 日常生活全般に関する相談支援を行う事業であり、利用者からの相談内容に健康や食生活に関する内容が含まれることを想定。 NO103～No106をまとめて掲載		
代すべその他年	112	健康推進課	保健師相談（訪問・電話・面接）	市民の健康のために、保健師が行う個別の相談事業。	市民	随時受付	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事業の継続
すべその他年代・	114	健康推進課	自殺予防講演会	自殺と密接に関連するこころの健康や精神疾患についての正しい知識を普及啓発として講演会を実施。	市民	年1回	○	◎	○													○	年1回実施しこころの健康について周知・啓発を続ける。	
代すべその他年	115	社会福祉協議会	ふれあい福祉相談	住んでいる身近なところで、さまざまな生活上の悩みや心配事に対して相談に応じ、必要な情報を提供する。	全世代	月2回		◎															◎	地域福祉センター内、ボランティアコーナーにて開催。感染症の影響で控えていた対面実施も2カ所まで再開した。今後も継続して実施していく。
年すの代べ他・その	116	社会福祉協議会	電話相談	市民のさまざまな悩みや不安を聴き、相談員が問題解決に向けて共に考え、内容に応じた情報提供を行う。	全世代	週5日（月～金）※祝日を除く																	◎	相談員が主な相談内容の精神保健福祉について学ぶ機会を持つ等、ニーズに即して実施していく。
すべその他年代・	117	社会福祉協議会	ひだまりサロン事業	地域の中でお互いに支え合い助け合って、健康で安心した生活が送れるよう、憩いの場を提供する。	全世代	団体により差はあるが月1～月2回程度	○	○															◎	幅広い世代に活動を知ってもらい、参加のきっかけとなるよう情報発信をする。地域による偏りを減らすため、サロンが少ない地域への働きかけを重点的に行っていく。

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位		
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり					
成人期	122	健康推進課	産後ケア事業	出産後に育児不安のある産婦及び乳児に対し、心身のケア及び育児サポート等を行う事業を実施することにより、産後も安心して子育てができる支援体制を確保し、子育て支援の充実を図ることを目的とする。	市内に住所のある、生後1歳未満の乳児とその母親 ※デイサービス型とショートステイ型は生後6か月未満	妊娠中から申請可		○												事業の継続			
その他すべての年代	127	市民相談課	心の相談	人間関係や生き方など、心の悩みの相談を行っている。	市民	月4回		○												事業の継続			
すべての年代	156	健康推進課	いのちとこころのネットワーク会議	自殺の危機的要因の解消や複雑化の防止に向けて地域のネットワークを強化し、連携を深めるために、実務者で構成する会議	市民 (委員は16人で、医師会・保健所・警察・消防・こころの健康支援センター・庁内関係部署で構成)	年1回									○					事業の継続			
乳幼児期	1	健康推進課	ゆりかご調布	妊娠中から出産・子育ての情報を提供し、安心して出産を迎え、子育てできるよう、妊娠届出時と同時、または妊娠中に保健師等の専門職と面接し、出産・子育てに関する相談・情報提供を行う。	妊婦	随時	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事業の継続		
乳幼児期	2	健康推進課	もうすぐママパパ教室 (平日2回コース)	地域毎にグループを構成し、妊娠中から仲間づくりを支援するとともに、妊娠前後の健康や子育てに関する健康教育・体験学習を行う。また、出産に向けての心と体の準備や出産後の赤ちゃんとのふれあい方、子ども家庭支援センター見学、市の子育てサービス等についても学ぶ。	妊婦及びパートナー	月1回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	令和5年度より3回コースを2回コースに変更 事業の継続	No2, 3を1つにまとめてNo176に統合	
乳幼児期	3	健康推進課	もうすぐママパパ教室 (土曜日1回コース)	妊娠前後の健康や子育てに関する健康教育・体験学習を行う。また、出産に向けての心と体の準備や出産後の赤ちゃんとのふれあい方、市の子育てサービス等についても学ぶ。	妊婦及びパートナー	月1回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	事業の継続	No2, 3を1つにまとめてNo176に統合	

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位				
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり							
乳幼児期	6	健康推進課	こんにちは赤ちゃん訪問	助産師、保健師、看護師等が対象家庭を訪問し、各自の生活に沿った出産、育児を支援する事業。	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭	随時	○	○	○	○	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	事業の継続				
乳幼児期	7	健康推進課	乳幼児健康診査（集団・個別・発達・経過観察）	各健診では成長発達の確認および疾患の早期発見。経過観察・発達健診では個別に成長発達について継続確認を実施。	3～4か月児健診：満3か月以上6か月未満の市民 6～7か月児健診：満6か月以上8か月未満の市民 9～10か月児健診：満9か月以上11か月未満の市民 1歳6か月児健診：満1歳6か月以上2歳未満の市民 3歳児健診：満3歳以上4歳未満の市民 発達健診・経過観察健診：一般健康診査、関係機関、保健師活動等で受診が必要と認められた乳幼児	集団・個別：通年経過観察健診・発達健診：月1回	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保護者が健診をきっかけに子どもの成長を確認し、必要な相談ができるよう検討を続ける。			
乳幼児期	11	健康推進課	7～9か月児のもぐもぐ離乳食講座	乳幼児の発達や子育てに関する考え方・知識を伝え、子どもと向きあう楽しさを学ぶ事業。	7～9か月の乳児とその保護者	月1回		○		○	○					○	◎	○	○		○	こあらクラスは、事業名を「7～9か月児のもぐもぐ離乳食講座」に変更して実施。対象月齢や内容は随時検討していく。			
乳幼児期	13	健康推進課	子ども相談室	育児上の悩みや発達上の心配などをもちつ保護者の不安軽減のために個別相談、グループ遊び、集団教育を実施。	就学前の乳幼児とその保護者	通年	○	◎	○		○								○	○		継続実施 コロナ感染対策の緩和に伴い、定員緩和や活動内容は順次見直しを行っていく。			
乳幼児期	14	子ども家庭支援センターすこやか	にこにこパンダすくすくパンダ	親子で遊べる場や仲間づくりの場の提供。	1歳以上未就園児の親子	月7回	○	○			◎												引き続き事業を実施し、子育て中の保護者の身近な相談窓口となるよう努める。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位	
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり				
乳幼児期	15	子ども家庭支援センターすこやか	すこやか保育	保護者のリフレッシュなど、理由を問わず子どもを預かる。	1歳から小学6年生まで	休館日以外		○												引き続き事業を実施し、子育て中の保護者の休養取得を支援する。		
乳幼児期	17	健康推進課	こども歯科相談室（各歯科教室）	対象月齢ごとに教室を分け、むし歯予防等お口の健康づくりについての健康教育、歯科健診、歯みがき練習を実施	1歳から就学前の6歳とその保護者	年間78回	○	○		○				○	○	○	○	○	○	コロナ以前に行っていた内容の実施方法を検討する。また、利用しやすいような運営に努める。		
乳幼児期	18	子ども家庭支援センターすこやか	エンゼル大学	子育てや子どもに関する知識を得るため、身近なテーマから、ママのリフレッシュ等さまざまな講座を行っている。	市民	随時	○	○			○				○	○	○			引き続き事業を実施し、子育てに関する知識向上を図る。		
乳幼児期	19	子ども家庭支援センターすこやか	ひろばのお医者さん・歯医者さん・栄養士さん	すこやかロビーで医師や栄養士がテーマに沿った内容の講話を行い、来場者からの質問に応え、健康に関する知識向上をはかる。	市民	随時	○	○		○						○	○			引き続き事業を実施し、子育て中の保護者の健康に関する知識向上を図る。		
乳幼児期	20	子ども家庭支援センターすこやか	おたのしみタイム	職員によるミニイベントのほか、紙芝居や読み聞かせ、体操や演奏会などを行っている。	誰でも	随時	○	○							○					引き続き事業を実施し、保護者同士や子ども同士の交流を促進する。		
乳幼児期	21	子ども家庭支援センターすこやか	パパひろば	父親の育児参加を促すため、すこやか内でのイベントや制作・外出企画を実施。	父親や祖父と子	随時	○	○			○							○		引き続き事業を実施し、父親や祖父母の育児参加を推進する。		
乳幼児期	22	子ども家庭支援センターすこやか	すこやか相談コーナー	子どもや保護者からのさまざまな相談に、福祉職、心理職、看護職の相談員が面接、電話、メールで応じる。	市民	休館日以外		○			○					○	○			引き続き事業を実施し、子どもや保護者の不安を解消するとともに、支援が必要な場合は各窓口につなぐ役割を果たす。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位	
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり				
成人期	59	健康推進課	がん検診（胃・大腸・子宮頸・前立腺・肺・乳）	各種がん検診を提供する。	【個別通知】 胃がん(バリウム)：35・40・45・50・55・60歳以上の方 胃がん(内視鏡)：60・62・64・66・68 大腸がん：35・40・45・50・55・60歳以上 子宮頸がん：35・40・45・50・55・60・65歳の女性 【申込制】 胃がん(バリウム)：30～59歳 胃がん(内視鏡)：50・52・54・56・58歳 大腸がん：30～59歳 前立腺がん：50～70歳の男性 子宮頸がん：前年度未受診で20歳以上の女性 乳がん：前年度未受診で40歳以上の女性 肺がん：40歳以上	通年	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	がん検診に関して、あり方検討会を設置し、実施方法について検討していく。		
成人期	61	健康推進課	今から始める健康づくりシリーズ（成人編）	健診結果の活用方法，食事内容，お口の健康，体操やストレッチなど，各回のテーマに沿って健康教育を実施。	第1回～第3回：35～64歳市民 第4回：35～74歳市民	年4回	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	継続実施。 テーマや啓発方法について検討していく。		
成人期・高齢期	62	健康推進課	健康づくり始める会	平成18年6月に発足。運動や食生活のテーマ毎の専門部会を中心に，健康づくりの「きっかけづくり」をめざした活動を市民が主体となって企画・運営している。	市民	通年	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	これまで通り，活動支援を継続する。 20周年に向けて検討・準備を進めていく。また，20周年を節目とした始める会のあり方等について，運営委員と協議していく。		
成人期	72	北部公民館	健康教室「初心者向けおやすみ前のすっきりリラックスヨガ（全4回）」	自律神経を整え，気持ちを楽にすること，コントロールすることをヨガを通して学び，心身の健康保持体力の向上を図る。	成年	年1回	◎	○												未定	事業の内容は各年度で設定しているため，タイトル名について変更の場合あり。	

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位		
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり					
高齢期	92	健康推進課	65・70歳の骨粗しょう症検診	骨密度を測定し、骨粗しょう症予防のための知識を習得し、生活習慣病改善の行動変容を促す。	65・70歳の女性市民	年4回	○	○	○		○					◎		○	○	年間開催回数を4回で実施予定。 コロナ禍で個別化していた結果返却や栄養指導を集団に戻すことも検討。 超音波の検査にして、受講者数を増やしてはどうかとの意見あり（検討課題）。			
高齢期	97	社会福祉協議会	ほのぼの電話訪問	ボランティアがひとりぐらしの高齢者宅へ電話し、話をすることで孤独感の緩和と安否確認を行う。	70歳以上のひとり暮らし高齢者	週1回														広報を強化し、人と合う機会が減少し、孤立している高齢者が増えることに対応しながら継続していく。			
高齢期	102	社会福祉協議会	通所型サービス「よつば」	利用者が要介護状態になることを予防するための運動機能向上プログラムや利用者間交流の機会を提供する。	市内在住の要支援認定・基本チェックリストによる事業対象者	週2回まで	◎	○												利用者のニーズや状況に応じた活動内容を検討しながら事業を継続していく。			
すべての年代へ	104	障害福祉課	地域生活支援センター「希望ヶ丘」	主に精神障害者が地域で生活するときの各種相談窓口。	主に精神障害者	随時		◎								◎	◎	◎	◎	今後も関係機関との連携を強め、相談支援の質の向上を図りつつ、その人らしい自立した生活に向けた支援を行う。	日常生活全般に関する相談支援を行う事業であり、利用者からの相談内容に健康や食生活に関する内容が含まれることを想定。		
すべての年代へ	105	障害福祉課	調布市こころの健康支援センター	主に精神障害者、発達障害のある方が地域で生活するときの各種相談窓口。	主に精神・発達障害者	随時		◎								◎	◎	◎	◎	今後も関係機関との連携を強め、相談支援の質の向上を図りつつ、その人らしい自立した生活に向けた支援を行う。精神保健福祉に関する講演会等を実施し、市民全体へのこころの健康の普及啓発を図る。	日常生活全般に関する相談支援を行う事業であり、利用者からの相談内容に健康や食生活に関する内容が含まれることを想定。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位		
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり					
成人期	121	健康推進課	ようこそ調布っ子サポート事業	妊娠期から出産・子育て期にかけて、身近な相談に応じる伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施。対象者へ、育児用品や子育て支援サービス等が専用サイトで利用できるギフトカードを支給。	全ての妊婦及び0歳から2歳の乳幼児を養育する子育て世帯	・妊婦面接・妊娠8か月アンケート ・赤ちゃん訪	○	○	○	○	◎									事業の継続			
成人期	123	健康推進課	ファーストバースデーサポート事業	1歳の子どもがいる家庭に対してアンケートを実施し、子育て支援にかかわる情報提供や子育てに関する相談を実施。アンケート回答者には育児パッケージを送付。	市内の1歳児のいる家庭	随時受付	○	○	○	○	◎										令和6年度よりギフト拡充予定。内容、実施方法は検討中。		
成人期	124	健康推進課	多胎児家庭支援事業	多胎児を養育する家庭に対して、移動経費補助や相談支援事業を通じて身体的・精神的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境を整える。	移動経費補助：市内に住所を有する3歳未満の多胎児を同一世帯で養育する世帯 市内に住所を有する生後2か月以上のふたご・みつごとその保護者、多胎妊娠中の妊婦	移動経費補助：随時 交流会：年5-6回	○	◎	○	○	○										事業継続		
乳幼児期	128	健康推進課	こども歯科相談室（食べ方相談）	お子さんの食べ方が心配な保護者を対象に、摂食嚥下専門医による個別相談を実施。	離乳食開始後から就学前のお子さんとその保護者	年6回		○		◎	○										事業継続		
学齢期	129	健康推進課	こども歯科相談室（歯科矯正相談）	お子さんのかみ合わせや歯並びについて歯科矯正専門医による個別相談を実施。	3歳から中学在学までのお子さんとその保護者	年6回		○		◎	○										令和4年3月より対象年齢を3歳からに下げ実施。このまま継続。		
学齢期	135	第五中学校	スクールカウンセラーによる新入生全員面接	スクールカウンセラーが、新入生を4～5人のグループに分けて全員と面接を行う	新入生	年1回		◎													同様実施	東京都事業のため、主な事業には掲載しない	
代すべその他年	143	文化生涯学習課	消費者講座	日常生活における様々な分野において、東京都や調布市消費者団体連合会等の多様な主体と連携の下、消費者講座を実施する。	市民	年7回程度		○													引き続き、日常生活における様々な分野の講座実施と、多くの方に参加いただけるよう周知を図る。		

調布市民健康づくりプラン・調布市食育推進基本計画関連事業シート

調布市健康づくりプラン関連事業							基本施策												今後（令和6年度以降）の実施計画	備考	優先順位				
年代	事業No	担当課名	事業名	事業概要	対象者	開催頻度	1. 運動やスポーツを通じた健康づくり	2. 休養・こころの健康づくり	3. たばこ・アルコール対策の推進	4. 歯と口腔の健康づくりの推進	5. 主体的な健康管理の実践	6. 総合的ながん対策の推進	7. 望まない受動喫煙防止にむけた環境づくり	8. 生活習慣病予防と重症化予防対策の環境づくり	9. 市民・地域・企業関係機関などとの連携・協働による健康づく	10. 食への意識や関心を高め、理解を深める	11. 健康的な食生活の実践	12. 食を通じた地域とのつながり							
高齢期	152	保険年金課 高齢者支援室 健康推進課	高齢者保健事業・介護予防一体的実施事業	個別的な健康状態の把握や受療勧奨，通いの場へのフレイル予防普及啓発・健康相談等	個別的支援：75歳以上の東京都後期高齢者医療制度被保険者 通いの場：上記対象者を含むグループの参加者	通年	○	○		○	◎				○	○	○	○		広域連合からの受託継続 保険年金課，高齢者支援室，健康推進課，との連絡会において，高齢者の健康課題から適切な実施事業を検討する。	広域連合からの受託事業。				
成人期	176	健康推進課	もうすぐママパパ教室	妊娠前後の健康や子育てに関する健康教育・体験学習を行う。また，出産に向けての心と体の準備や出産後の赤ちゃんとのふれあい方，市の子育てサービス等についても学ぶ。	妊婦及びパートナー	2回コース・1回コース 各月1回	○	○	○	○	◎			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	継続	